表題：麦追肥（穂肥）について

豊肥振興局からのお知らせです。

一部の圃場では茎立ちが始まっています。

茎立期（幼穂長2～5mm、幼稈長20mm）は、穂肥の施用適期です。

施用量は窒素成分で2.4kg/10a（化成肥料16-0-16を施用する場合は15kg/10a）です。

ビール麦はタンパクを上げすぎないために、施用しないでください。

穂肥の施用により子実が充実し、収量向上につながります。

麦の生育を見ながら適期に穂肥を施用しましょう。

大分県豊肥振興局

TEL 0974-63-3177